



# 未来へ

埼玉県立川越高等学校  
進路通信「未来へ」1号  
令和8年4月8日  
発行 進路指導部

◎ 過去3年間の主要大学入試結果 (4/8 現在)

| 国公立大学  | 2026春     | 2025春     | 2024春    |
|--------|-----------|-----------|----------|
|        | 合計(現役)    | 合計(現役)    | 合計(現役)   |
| 北海道大   | 12 (6)    | 12 (8)    | 7 (4)    |
| 東北大    | 22 (14)   | 16 (10)   | 19 (15)  |
| 筑波大    | 6 (4)     | 4 (3)     | 7 (6)    |
| 埼玉大    | 25 (17)   | 24 (20)   | 13 (10)  |
| 千葉大    | 4 (3)     | 10 (9)    | 5 (3)    |
| 東京大    | 7 (5)     | 10 (6)    | 7 (3)    |
| 東京科学大  | 4 (3)     | 9 (5)     | 10 (7)   |
| 一橋大    | 7 (5)     | 10 (6)    | 7 (7)    |
| 東京農工大  | 15 (7)    | 19 (15)   | 12 (6)   |
| 東京学芸大  | 9 (8)     | 4 (3)     | 4 (3)    |
| 東京芸術大  | 1 (1)     |           | 2 (1)    |
| 東京外国語大 | 2 (2)     |           | 2 (2)    |
| 東京海洋大  | 2 (1)     | 2 (2)     | 1        |
| 電気通信大  | 8 (3)     | 6 (5)     | 9 (7)    |
| 横浜国立大  | 12 (9)    | 14 (11)   | 6 (5)    |
| 名古屋大   | 2         | 3         | 2 (2)    |
| 京都大    | 3 (2)     | 6 (3)     | 2        |
| 大阪大    | 5 (3)     | 2         | 1        |
| 神戸大    | 4 (3)     | 1         | 1        |
| 九州大    | 3 (2)     | 2 (2)     |          |
| 東京都立大  | 2 (2)     | 5 (3)     | 1 (1)    |
| その他の大学 | 29 (22)   | 27 (14)   | 20 (13)  |
| 合計     | 184 (122) | 186 (125) | 138 (95) |

| 私立大学       | 2026春     | 2025春     | 2024春     |
|------------|-----------|-----------|-----------|
|            | 合計(現役)    | 合計(現役)    | 合計(現役)    |
| 早稲田大       | 78 (54)   | 87 (65)   | 90 (64)   |
| 慶應義塾大      | 40 (26)   | 45 (32)   | 41 (18)   |
| 上智大        | 7 (5)     | 11 (8)    | 13 (8)    |
| 東京理科大      | 67 (33)   | 92 (56)   | 93 (61)   |
| 明治大        | 123 (82)  | 128 (96)  | 142 (111) |
| 青山学院大      | 24 (19)   | 15 (11)   | 14 (13)   |
| 立教大        | 31 (17)   | 44 (34)   | 53 (42)   |
| 中央大        | 59 (39)   | 61 (41)   | 63 (50)   |
| 法政大        | 51 (24)   | 86 (59)   | 93 (72)   |
| 学習院大       | 27 (19)   | 14 (14)   | 18 (17)   |
| 芝浦工業大      | 48 (31)   | 78 (58)   | 52 (39)   |
| 私立医学部(医学科) | 6 (4)     | 12 (3)    | 8 (1)     |
| その他の大学     | 197 (122) | 208 (131) | 259 (167) |
| 合計         | 752 (471) | 869 (605) | 931 (662) |

◎ 東京大内訳

|      |   |     |
|------|---|-----|
| 文科Ⅲ類 | 3 | (1) |
| 理科Ⅰ類 | 4 | (4) |
| 計    | 7 | (5) |

◎ 国公立医学部内訳(防衛医大を含む)

|      |   |     |
|------|---|-----|
| 秋田大  | 1 | (1) |
| 群馬大  | 1 |     |
| 金沢大  | 1 | (1) |
| 信州大  | 1 | (1) |
| 三重大  | 1 | (1) |
| 防衛医大 | 1 |     |
| 計    | 6 | (4) |

|             | 2026春   | 2025春   | 2024春   |
|-------------|---------|---------|---------|
|             | 合計(現役)  | 合計(現役)  | 合計(現役)  |
| 国公立難関大※     | 71 (44) | 78 (42) | 60 (40) |
| 国公立医学部(医学科) | 6 (4)   | 8 (2)   | 5 (2)   |

※ 旧帝大+科学大・一橋大・国公立医学部

## 昨年度の入試全体を振り返って

新教育課程入試の 2 年目となり、共通テストの平均点がどうなるかと注目されました（大きな変更があった 2 年目は大幅に難化する傾向）。結果としては 6 教科総合の平均点が文系理系とも 6 割程度と下がり、出願も弱気になるかと思われましたが、平均点が下がるのは織り込み済みであったのか（共通テスト 2 年目は総合で 6 割を割り込んだので、予想よりは下がらなかったと感じたのか）、国公立難関大も、その下の偏差値帯のいわゆる“準難関大”も、前年とほぼ変わらない志願状況となりました。

## 本校の入試結果を振り返って

昨年度の 3 年生は、共通テストの難化が予想される難しい状況の中の受験となりましたが、そういった厳しい状況乗り越えて素晴らしい結果を残しました。

国公立大学については、旧帝大以上のいわゆる国公立難関大の現役合格者数が 43 名（約 1 クラス分）で過去最多に並ぶ人数、国公立大の現役合格者が 121 名で過去 3 番目に多い人数となり、質と量を兼ね備えた結果となりました。現浪併せると国公立大は 182 名となり、前年に引き続き 2 人に 1 人が国公立大に合格したことになります。また、近年減少傾向が続く後期試験でも現役で 20 名以上が合格しており、最後まで頑張り抜いた生徒が多かったことも本校らしい特徴と言えるでしょう。在校生の皆さんも、強気に最後まで志望を貫いてください。

昨年度も良い結果が出た要因としては、ひとつに学校で継続的にバランスよく学習を進められた生徒が多かったことが挙げられます。難関国公立大学に合格した生徒のほとんどは、放課後に教室に残って切磋琢磨していた生徒たちでした。加えて、普段の授業や課題を学習のペースメーカーとして 6 教科のバランスを保てた生徒が多かったことも、この結果につながりました。特に、文系の数学や理系の国語といったいわゆる逆さ科目を苦手にしなかった生徒が多かったのも特徴的でした。ふたつめの要因としては、授業での指導や進路指導を素直に受け止めて、最後まで頑張る生徒が多かったことが挙げられます。上述したように新課程入試 2 年目ということで、平均点も下がり出願動向が気になるころでしたが、倍率等に左右されずに第一志望へしっかりと出願した生徒が多く合格しました。

今年度、新課程入試も 3 年目を迎え、大学入試全体にかかわる変更はひと段落となりますが、大学ごとの入試形態の変更は今後も毎年続々と行われていきます。ただ、どう変化しても条件は全国の受験生全員が同じですし、国公立の 2 次試験や私立大の個別試験で必要な学力は変わりません。学力は、学習した時間と内容に比例して必ず伸びます。難関大を志望している人は特に、早期からの学習の積み重ねを心がけてください。勝負は入学時から始まっています。2・3 年生はもちろんのこと、1 年生も日々の学習を積み重ねていってください！

## まずは学習習慣の確立を！！<今年も！！>

毎年のこの号に載せていますが、今年もまた改めて載せます。日々の学習の参考にしてください。

### (1) 毎日の絶対的な学習時間を確保する

部活や行事などで忙しい毎日ですが、日々の学習なしでは学力向上は望めません。すき間時間（電車などの通学時間、学校での休み時間など）を活用するのはもちろんですが、特に数学や理科の問題にじっくり取り組むために、まとまった時間（最低でも 1 時間以上）を作り出してください。食事の前、寝る前、朝早くなど、生活スタイルによってタイミングは違うと思いますが、毎日固定すると続けやすくなります。毎日の学習時間の総合計としては、平日：(学年+1) 時間、休日：(学年+3) 以上を目指してください（難関大志望者は平日：(学年+2) 時間、休日：(学年+4) 時間以上）。余談ですが、過去；東大と医学部に合格した先輩は、それぞれ夏休みに合計 500 時間（1 日平均 10 時間以上）やっていました。時間をしっかりかけた学習をしましょう。あと、スマホは 1 日 30 分まで！！<某予備校の調査では、現役合格者の 1 日のスマホ平均使用時間は、ゲーム 0 分、ラインなどの連絡・通話 30 分、でした！！>

### (2) 目標を高く持つ

大学入試で大切なのは、“行きたい大学”を高く掲げることです。“東大とか自分が目指しているのかな…”と言う人もたまにいますが、川越高校に通っている以上、どの大学も目指す資格があります。自分がどこまで伸びるのかにチャレンジするのも、大学受験の大きな意義のひとつです（川越高校生は目標とした大学の分だけ伸びます）。“この大学を志望しているんだ！！”と臆せずに言ってみてください。同じような仲間がきっといるはずです。そういう仲間をお互いに見つけて、時には励ましあいながら切磋琢磨してください。我々も皆さんの志望校への頑張りを全力でサポートします。